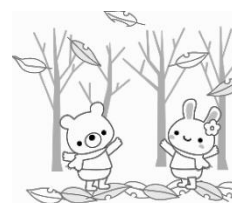




学校だより

横浜市立秋葉中学校

令和5年12月1日発行



電話811-6773 FAX813-9438

「人権週間」から考える

校長 松本 忠司

12月4日から10日は、「人権週間」です。この人権週間は、1948年12月10日に国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されたことから、この日を「人権デー」とし、この人権デーを最終日とする1週間を、法務省の人権擁護機関が人権週間として定めたものです。

さて本校では、例年、人権教育の一環として1年生を対象に福祉体験学習を実施しています。そして今年度は一足早く、先月、戸塚区社会福祉協議会と神奈川県視覚障害者情報福祉



ネットワーク(View-Net 神奈川)のご協力により、実際に目の不自由な方のお話を聞いたり、車いすを体験したりすることで、「障害ってなんだろう」「障害はどこにあるのだろう」ということを考えました。

子どもたちにとって最も身近な人権問題は「いじめ問題」でしょう。横浜市立学校では、中学校ブロックや区ごとに横浜子ども会議(各学校の児童・生徒代表による話し合いの場)を毎年開催し、いじめ問題や各学校でできることについて話し合っています。戸塚区での子ども会議は、今年も8月下旬に開催され、「つながる、広げる、いじめ未然防止の輪 ～いじめをなくすために、一人ひとりができること～」というテーマで話し合いをしました。横浜市では、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校をめざし、「人権尊重の精神を基盤とする教育(人権教育)」を推進しています。そして今月は「横浜市いじめ防止啓発月間」です。「いじめは、学校だけの問題でなく社会全体で取り組むべきことである」という法の主旨の通り、学校や関係機関が連携して具体的な取組を推進しています。

また、子どもはどんな権利をもっているのかを定めたものとして「子どもの権利条約」があります。日本を含めて、世界196の国と地域がこの条約を守ることを約束しています。この子どもの権利条約では、子ども(18歳未満)は権利をもつ主体であると位置づけ、大人と同じく一人の人間として持っている権利を認めています。さらに大人へと成長する途中で弱い立場にある子どもたちには保護や配慮が必要な面もあるため、子どもならではの権利も定めています。この条約の定めている権利は様々ありますが、大きく分けると次のようなものがあります。(ユニセフ協会のHPなどで知ることができます。)

- ・住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られる、生きる権利。
- ・勉強したり遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できる、育つ権利。
- ・紛争に巻きこまれず、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから、守られる権利。
- ・自由に意見を表したり、団体を作ったりできる、参加する権利。

本校では日常の教育活動とともに、この人権週間のような機会も利用し、生徒の人権意識を高めていきたいと考えています。

★今月号では、秋葉祭の振り返りを紹介します★

1年1組 『My Own Road～僕が創る明日～』

私たちのクラスでは、『My own Road』の合唱をしました。練習では、なかなか歌詞が覚えられなかったり、参加しなかったりする人がいました。ですが、パートリーダーや先生にアドバイスをもらって、だんだんみんなの気持ちがまとまってきました。発表本番では、自分たちなりに今までで一番よい発表ができて、練習の成果が発揮できたと思いました。

1年2組 『旅立ちの時』

最初は劇でないことに落胆していましたが、合唱を皆でがんばろうと決め、実行しました。放課後の練習は、途中で帰ってしまう人がいたり、委員会があったりで焦りましたが、秋葉祭では、よい結果が出たと思います。1年2組は、大きな問題も起きず、秋葉祭を通してクラスの団結が深まったと思います。

1年3組 『地球星歌～笑顔のために～』

1年3組では、『地球星歌～笑顔のために～』という曲を通して3組の絆が深まったと思いました。私達は初めて合唱に取り組むということで、最初は分からないことだらけで声も出なかったり、パートが他のパートにつられてしまったりしていたけれど、練習していくうちに自分のパートが歌えるようになっていたり、他のパートにつられなくなったりしていき、本番は一番良い発表をすることができたと思いました。

1年4組 『大切なもの』

今回の秋葉祭は初めてだったので楽しみな気持ちもあったけれど、合唱がうまくいくか少し不安な気持ちもありましたが、秋葉祭を終えてとても楽しかったなと思うことができました。2・3年生の劇を見てたくさん笑ったり、緊張したけれどみんなで思いっきり歌った「大切なもの」がうまくいったりしたことで、不安はなくなっていました。今年の秋葉祭はとても楽しめました。来年は、自分だけでなく他学年ももっと楽しむことができるようにしたいと思いました。

1年5組 『COSMOS』

1年5組では、放課後に残ったり音楽や総合の時間にピアノや指揮と合わせたりした練習をしてきました。時には5組のよさである仲が良いところが裏目に出てしまうこともありましたが、初めての秋葉祭に全力で取り組むことができました。当日は、緊張よりも「今日を楽しもう」という気持ちで秋葉祭に参加し、今までで一番の合唱ができました。今後もクラスで団結して沢山のことに全力で取り組みたいです。

1年6組 『Believe』

私のクラスは、秋葉祭に向けて、「クラスみんなを信じて合唱する」のを目標に、パートごとに音を何回も聞いて合わせたり、全員で歌詞を合わせるタイミングに気を付けたりして練習しました。本番では少しテンポが速くなるころがありました。歌い切った後は達成感があり、とてもよい思い出になりました。来年も、クラスで一生懸命取り組みたいです。

2年1組 『わらしべ長者』

私達2年1組は『令和版わらしべ長者』を発表しました。出会いや時間の大切さがテーマでしたが、うまく伝わったでしょうか。私達はテーマを伝えるために、たくさんの練習を重ねてきました。主人公役の子は先生や監督などから演技指導を受けることで、その結果として本番では最初の頃より圧倒的に成長した演技をしていました。役者や大道具、小道具、照明、衣装、音響と本番に向けてみんなががんばってくれました。みんなのおかげで最高の劇が発表できました。

2年2組 『オオカミ VS 七匹の子ヤギ』

2年2組では、一つ一つのセリフに抑揚をつけたり、まるでその場にいるかのような流れをつくれたりできるように練習しました。また、細かい部分にもこだわり、声の大小、強弱、高低はもちろん、怒鳴り声なのか笑いまじりの声なのかなど、クオリティの高い完成を目指して頑張りました。

今回の劇は、一人一人の個性が大きく現れる話になっているため、ポイントとなるセリフや口ぐせも強調できるように練習しました。本番後も、達成感を多く得ることができました。クラスのすてきな思い出を作ることができてうれしかったです。

2年3組 『名探偵コナン』

最初は、全然セリフ合わせがそろわなくて本番をしっかりと迎えられるか心配でした。しかし、練習を重ねていくと、セリフが少しずつそろってきて、少し心配が和らぎました。本番3日前は、体調不良者が増え、3分の1が劇に参加できない事態になってしまいました。学年リハーサルでは、代役をたくさん立て、小道具がなくなってしまうときは、どうするかを話し合いました。これらの問題を2年3組のみんなが一丸となり、解決し本番に臨むことができました。

2年4組 『かぐや姫のニート生活』

この発表を通して、私たちはそれぞれの「彩（いろ）」を協力して演出することができたと感じました。役者の人だけでなく、裏方の人にも練習から片付けまで楽しんでいる人が多くてきっと輝く思い出の一つになったと思います。来年は更に個性を生かした発表をすることを意識したいです。

2年5組 『トイ・ストーリー オブ・テラー！』

私達の劇が終わって、まず思った事は、「やりきったー！」でした。一番こだわって作った衣装ができあがったのが秋葉祭前日。それに欠席者も多くてなかなか合わせる事ができず、正直上手くいくのか不安でした。しかし、こうして振り返ってみると、人が少ない中よくやったなと思えました。意見が合わず、ぶつかることもたくさんありましたが、全てよい思い出です！来年は先輩たちに負けられないような劇を作りたいです。

3年1組 『白雪姫？ YOU CAN FLY?』

今年の秋葉祭はビデオではなく生徒全員が体育館に入り、生でパフォーマンスを観覧できました。それにより、肉声のハリ、所作一つ一つに込められた感情などが伝わってきました。また、生徒全員が「最高の秋葉祭にしよう」という心持ちで準備期間から情熱と信念とともに励んでできました。本当に今年の秋葉祭は、どれにも負けない、誰にもできない、本物の秋葉祭でした。

3年2組 『私の名前はシンデレラ』

私たちのクラスは、この秋葉祭を通して、やりきることのうれしさと感動を感じることができました。練習をやり始めたときは、セリフが覚えられなかったり、動きも小さく、監督や先生からの厳しい言葉が多く、モチベーションが下がったりしましたが、練習をしていくにつれて全員の気持ちが一つになり、一人一人が成功させたいという気持ちが強くなっていき、まとまっていくようになりました。本番は、中間リハーサルの声小さかったという反省を生かして、とてもよい劇に仕上げることができました。クラスのみんかも悔いなく、やり切れたという達成感を感じていたと思います。秋葉祭は、私たちにとって最後の行事で少し寂しいですが、劇が終わった後の3年2組はカッコよかったです。

3年3組 『GOOD LUCK』

3年3組では、『GOOD LUCK』という劇を披露しました。3年生の中で3組だけがシリアス系の劇だったので、本当に観客を泣かせられるか不安でした。よりよい劇にするために、役者以外の方が協力し、流れだけでなく、細かい動きの改善も行いました。クラスみんなで協力することで、最高の劇を作ることができました。

3年4組 『チェリーボーイズ』

中間リハーサルまであと3日という状態で、まだ読み合わせでした。監督や役者、照明、音響、背景、小道具のそれぞれが協力して3日で、中間リハーサルを創り上げました。それが役者陣の自信となり、よい方向で走っていきました。円陣を組み役者や照明のみんなと気合いを入れて本番を迎えました。所々思うところはありますが、最高の状態で幕を下ろしました。後日、メッセージカードを見たときに温かいコメントばかりで成功したんだなと実感しました。

3年5組 『今日から俺は』

今年の秋葉祭は最後だったのでみんながんばっていました。シナリオを考えるのには時間がかかりましたが、夏休みが終わるころには一通り終わり、9月中旬には脚本は完成しました。そこから大道具や衣装、背景などをやっていたのですが、背景は5人中4人が役者と掛け持ちでやっていたので大変でしたが、空いている人が手伝っていました。発表当日のクラスの人たちは緊張したそぶりもなく、みんなよく頑張っていてよかったと思います。

7組 『和太鼓 煌（きらめき）』

7組では、学活、音楽の授業で和太鼓の練習をしました。最初は、心と音が一つにならなくて、バラバラでした。でも、一生懸命練習して心と音が一つになりました。発表当日は、緊張しましたが楽しくできていたのでよかったです。

『結果より過程』 ～ 秋葉祭実行委員長より ～

今年の秋葉祭は、昨年とは違い、コロナの規制が緩和された中で開催されました。私自身は、秋葉祭当日は欠席で参加できませんでしたので、当日の様子はよく分かりません。しかし、月曜日に学校へ行ったとき、友達が「楽しかったよ」と言っていたり、学級通信の写真を見たときにみんなが笑顔だったりしたため、『みんなが楽しめる最高の秋葉祭を作ることができてよかった』と思いました。

私は秋葉祭に行けなくてとても悔しかったです、大事なことは結果ではなく、よい結果を出そうとがんばった過程だと思います。秋葉祭までの準備をがんばっていなかったら、こんなに悔しいと思うことはないでしょう。なので、皆さんも何事にも全力でがんばってください。

そして来年、今年よりも楽しい秋葉祭を作ってください。

お願い

- ・12月7日(木)より1月下旬までの予定で、秋葉中学校と秋葉小学校の屋上にソーラーパネルを設置する工事を行うことになりました。工事の都合上、土日や祝日にも大型車が入って学校敷地内で作業をする場合もございますので、ご注意ください。また、12月26日(火)はこの工事に伴う停電を終日実施いたします。26日は学校にお問い合わせをしていただいても、電話等が取れない場合もございますので、その場合は再度ご連絡をいただくと助かります。ご不便をおかけしますが、ご承知おきください。
- ・本校では、毎朝8時25分より職員打合せを行っております。緊急の場合を除き、学校への連絡は8時25分から30分の間はさけていただくとありがたいです。ご協力をお願いいたします。

12月の主な予定

- 1日(金) … 選挙管理委員会
- 4日(月) … PTA 運営委員会
- 4日(月)～8日(金) … 個人面談
- 11日(月) … 生徒専門委員会
- 12日(火) … 体育着販売 学校保健委員会
- 14日(木) … 中央委員会
- 15日(金) … 3年生は3校時後下校
- 18日(月) … 7組校外学習
- 19日(火) … 生徒会役員選挙リハーサル
- 20日(水) … 生徒会役員選挙 選挙管理委員会
- 21日(木) … 学年集会 大掃除
- 22日(金) … 全校集会 ※給食なし
- 25日(月) … 土曜参観(10月28日)に伴う振替休日
- 12月23日(土)～1月8日(月) 冬季休業
- ※土日及び祝日、12月25日、12月29日～1月3日は、日直をおいておりません。
- 1月9日(火) … 通常登校 全校集会 生徒会役員認証式 ※給食なし